

平成 26 年 4 月 28 日

京福電気鉄道株式会社

～嵐山でこどもの成長を願う～ 足湯で“菖蒲湯”行います

嵐電（京福電気鉄道株本社：京都市中京区）では、5月5日の端午の節句に嵐山駅の嵐山温泉「駅の足湯」で、“菖蒲湯”を行います。

日本の暦の一つ『節句』は、伝統的な年中行事を行う季節の節目となる日です。『節句』は五つあり、5月5日は端午の節句と呼ばれています。

古くより、強い香気が立つ菖蒲は、邪気や魔物を祓う薬草とされ、菖蒲湯、菖蒲酒、菖蒲刀などで用いられ、武家社会では、菖蒲と尚武をかけて5月5日を尚武の節日として祝うようになりました。“菖蒲湯”は、江戸時代より一般庶民も楽しむようになり、現在も残る生活の習慣です。

ぜひ、5月5日は嵐山の足湯で、季節の風習を実感していただき、長寿や健康を願う“菖蒲湯”をお楽しみください。



イメージ



- 営業時間 9時～20時
（※受付終了は19時30分）
- 利用料 200円
（※オリジナルタオル付）

嵐山温泉を利用した足湯は、駅のホームにあり、散策で疲れた足を優しく癒していただけます。